

# 日刊 不動産経済通信

2012年（平成24年）10月17日

◎REB、収益不動産をテーマにパネル

不動産情報・ビジネス交流会「REB1000社  
の会」(代表世話人||清水修司・SD建築企画研究所  
社長)は16日、東京・江東区の東京ビッグサイトで第  
36回「建築&不動産ビジネスの商機を拡大するセミナ  
ー&情報交流会」として「エネルギー革命がもたらす  
不動産市況の変動!! これからの不動産リスクと新し  
い収益不動産ビジネス」と題したパネルディスカッシ  
ョンを行った。ジャパン・アセット・アドバイザーズ  
の南一弘社長、太陽光発電システム(PV)販売を手  
がけるLooopの中村創一郎社長、ユニ総合計画の  
秋山英樹社長、元・東京電力柏崎刈羽原子力発電所副  
所長の井村功氏がパネラーとして参加。固定買取制度  
の説明のほか、事業用・住宅用PVの収支紹介などを  
行った。南社長は「外資系ファンドが日本を狙ってお  
り、全額自己出資で8から12%のIRRを見込んでい  
る」と現状を語った。